

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第70回 ビジネス文書実務検定試験 (5.7.2)

第3級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- フォントの種類は明朝体とすること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第70回 ビジネス文書実務検定試験 (5.7.2)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

| | |
|--------------------------------|-----|
| 都市部を中心として、コインランドリーが全国的に増えている。 | 30 |
| 布団や毛布など、自宅で洗うことが難しい物のほか、スニーカーや | 60 |
| ペット用品を扱える専用機もある。近年では、待ち時間を活用でき | 90 |
| る複合型の店舗も登場した。 | 104 |
| あるチェーン店では、おしゃれなカフェを併設した。ネット環境 | 134 |
| も整えており、仕事や読書をしながら快適に過ごすことができる。 | 164 |
| また、専用アプリを使うと終了時刻がわかるため、気軽に外出する | 194 |
| ことも可能だ。 | 202 |
| 共働き世帯が増え、まとめて洗濯を済ませたいと考える人も多く | 232 |
| なった。このような需要に対応しようと、異業種から新規に参入す | 262 |
| る企業が相次いでいる。洗濯の便利さに加え、どのような待ち時間 | 292 |
| の過ごし方が提案されるのか楽しみだ。 | 310 |